

■ 研究課題名

5 匿名残余検体を用いた性感染症検査機関における赤痢アメーバ血清抗体陽性率に関する研究

■ 研究の概要

アメーバ赤痢は感染症法において 5 類感染症である。東京都においては年間約 200 例の届け出がある。アメーバ赤痢は輸入感染症であると同時に、性感染症でもある。都内においては梅毒等の性感染症の増加が認められることから、本疾患の動向が注視される。本研究は、保健所、南新宿・検査相談室等の性感染症検査（梅毒、HIV）血液におけるアメーバ赤痢抗体の陽性率を測定し、他の性感染症との比較により都内における蔓延状況を把握する。

■ 研究期間

平成 29 年度から 31 年度まで

■ 研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター 所長 大井 洋

■ 研究責任者の氏名

微生物部ウイルス研究科

新開 敬行